

## 関西大学法学部学術講演会ご案内

関西大学法学部では、JICA 専門家としてアフガニスタンで勤務され、その後もシニアボランティアとして活躍される長田守氏を講師にお迎えし、下記の通り学術講演会を開催します。日本の対外援助が果たした役割を含め、アフガニスタンの平和構築についての話をうかがう中から、国際政治を学ぶ大学生が学習内容を国際的な場でのキャリアへと繋ぐ一つの契機として開催する講演会です。受講生以外のみなさまのご参加も自由ですので、長田氏の現地でのご経験を踏まえた示唆に富む講演会にぜひご参加ください。

演題： 「農村開発が果たすアフガニスタン平和構築への道」

講師： 長田 守 氏

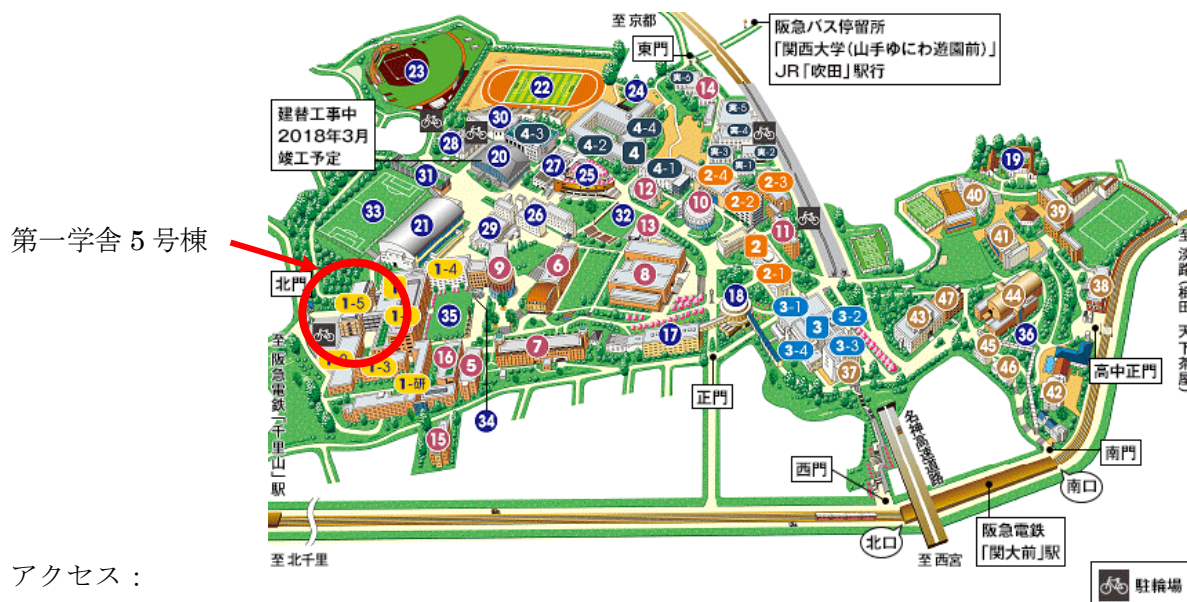
(元ニッセイ基礎研究所研究理事、前 JICA 専門家、JICA シニアボランティア)

日程： 2017 年 10 月 24 日 (火) 16:20-17:50 (質疑応答あり)

場所： 関西大学千里山キャンパス 第一学舎 5 号館 E502 教室

### <講師履歴>

早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了 (工学博士)、財団法人国際開発センター等を経て、1989 年より株式会社ニッセイ基礎研究所 (都市開発部)、2004 年研究理事、2009 年退職。2009~12 年アフガニスタン国農村復興開発省副大臣政策アドバイザー就任 (JICA 専門家)、2014~16 年 JICA シニアボランティア (都市計画担当) として中米ベリーズ観光・文化・航空省赴任。JICA の委託調査として、1988 年よりタンザニア、ヴィエトナム、インドネシア、中国、スーダンなどで従事し、数多くの報告書を執筆。公刊物としては、日本都市計画学会編『東京大都市圏 地域構造/計画の歩み/将来展望』彰国社、1992 年 (共著)、『地球環境 50 の仮説』東海大学出版会、1994 年 (共著)、「アフガニスタン復興と地方開発の役割」『ニッセイ基礎研 Report』2005 年 8 月号, pp. 1-12、等。



アクセス：

阪急千里線 千里山駅あるいは関大前駅下車、徒歩約 5 分